



2006年昭和大学歯学部卒業、2011年東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科部分床義歯補綴学分野修了。歯科医院勤務と並行し、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科で義歯治療を専門的に学ぶ。噛み合わせと顎関節症の治療に尽力してきた父から姿勢と技術を受け継ぎ、進化させた治療を提供。特に補綴治療を専門としている。

れるのは「歯のことで苦労してほしくない」という思いからだ。「高年齢で歯を失った患者さんから『若い頃にもっと歯を大切にすれば良かった』という言葉をよく聞きます。できるだけ歯を失わない口腔環境をつくること、もし

失ってもそれ以上欠損を広げないことが大切です。ご縁があって来院してくださった患者さんには、歯のことで苦労しないような治療を提供できるように努めています」
歯周病は自覚症状が乏しいままに重症化しやすく、40歳以降に歯

力を入れている 治療・検査

顎関節症治療の分野でも知見を深めてきた石幡理事長。長年噛み合わせや顎関節症の研究を続けてきた故・石幡伸雄先生と親子2代で研鑽を積んできた。無意識の食いしばり癖や偏った噛み方は、顎関節症だけでなく肩凝り・片頭痛・顎の痛みにもつながるといふ。「口腔内を健康に保ち、ひいては全身を健康な方向へ導くために、噛み合わせや噛み方は非常に重要です」と理事長。天然歯はもとより、欠損歯においても治療後の噛み合わせまで重視した治療を手がけている。抜歯時即時埋入法にも対応し、入れ歯やインプラント治療など多様な選択肢を提案できるのは、欠損歯の治療に数多く携わってきたからこそだ。



普段の噛み方にまで言及し、噛み合わせも指導している

を失う原因の上位を占める。歯が20本以上ある人は9本以下の人に比べ、医療費の総額が約6割という調査もあるそうだ。
石幡理事長がめざすのは、患者に「出会って良かった」と思ってもらえる歯科医院だ。患者の要望に寄り添いつつ、患者が判断を誤らないよう丁寧に説明し助言する石幡理事長。患者とともに適切な治療を考え、模型やアニメ、手作り資料などを使いながらわかりやすい説明を心がけている。
「歯科医院は痛くなる前に行く場所なんです。何も無いときにこそ検診にいらしてください」



4 患者の希望に合わせた精密な治療に努めている

※インプラント治療 / 1本44万円～

DATA



Tel 0480-24-6480
Add 久喜市久喜中央1-3-19 ゆきビル1F
Parking 有(6台、近隣コインパーキング有)
Closed 日/祝

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30～12:30	●	●	●	●	●	●	—	—
15:00～20:00	●	●	●	●	●	○	—	—

※15:00～19:00

Map P000 X-0

関連記事 P000、000



ウエブははこちら

